

日本自殺総合対策学会 第4回大会

～「孤独・孤立」を考える～

2025年3月11日（火） 13:00-17:00

日本自殺総合対策学会では、自殺対策の現場の声に応えるために、昨年度から自治体や支援団体の取り組みを紹介し、その困りごとを共有する政策研究会、その困りごとの解決に資する議論を行う講演会や大会のセッションを展開し、個人情報活用の方法、孤独・孤立につながる家族のネガティブな側面への対応を取り上げてきました。現場の知と多様な専門家の知をつなぎ現場の活動を少しでも改善することに資する活動を展開しております。

日本における自殺者は減少傾向にあるものの、若者自殺者は残念ながら増加傾向が止まりません。第4回大会は、「孤独・孤立を考える」をテーマに若者の自殺リスクを高める「孤独・孤立」について、その対策の現場の知を紹介するセッションとこれに係る実践的な研究の知を紹介するセッションを企画いたしました。

第Ⅰセッション：子ども・若者の「孤独・孤立」を現場から考える

コーディネーター：伊藤 次郎（特定非営利活動法人OVA 代表理事）

- 孤立リスクの高い高校生へのアウトリーチ支援としての校内居場所カフェ
石井 正宏（特定非営利活動法人パノラマ 理事長）
- 18歳以降の児童福祉と他領域連携に向けて
林 星一（座間市福祉部参事 兼 地域福祉課長）

第Ⅱセッション：「孤独・孤立」対策に取り組む実践的研究

コーディネーター：椿 広計（統計数理研究所長）

- 現代の大学生や青年の生きづらさと孤独・孤立（仮）
大塚 尚（東京大学 相談支援研究開発センター／学生相談所 助教）
- 悩みがあったら相談に来てください—この呼びかけの”弱点”は何か
岡 檀（統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター 特任准教授）
- 一般演題

開催方法 Zoomウェビナーによるオンライン開催

対象 会員（無料）、非会員（無料）（どなたでもご参加いただけます。）

申込方法 学会ホームページまたは右記のQRコードよりお申込みください。
https://jscsc.smoosy.atlas.jp/ja/conference_04

申込期限 2025年3月4日（火）



本大会は、本学会もその創設を支援した「行政・NPOの孤立・孤独対策現場知を支援する総合知に基づく学術体制構築（JST-RISTEXの社会技術研究開発事業、研究代表者：岡檀）」との共催で行われます。

主催：日本自殺総合対策学会

共催：情報・システム研究機構 統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター（予定）

後援：厚生労働省、厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター